

こども神楽教室ニュース

かやぶんかわら版67号に引き続き、かやぶんの会員であり、小学3年生の時から「こども神楽教室」に参加している堀内涼汰くん(中学1年生)の作文を掲載します。(読売新聞社「第60回全国小・中学校作文コンクール」山梨県審査会 優秀賞)

「お神楽から知り得たこと」②

二年前、お神楽の縁があって伊勢神宮に参拝しに行く機会を得ました。豊受大神をまつた外宮、天照大神をまつた内宮は、木々に囲まれてうっそうとしていて、この世ではないかのように思えました。しき地や建物の大きさ、お神楽も、普通の神社とは全くと言っていいほど違い、平安時代にタイムスリップしたような気分になりました。

内宮で、神社の方からお話をうかがう事ができました。そのお話の中で、特に驚いた事がありました。それは、神様への食事です。食事は、火起こしから人の手で行われます。ガスコンロなどは使わず、木と木をこすり合わせて出た摩さつ熱を利用して火を起こします。食材も、神様のための特別なものを使用します。こうして手間ひまかけてつくられた食事は、毎日二食、千五百年間の間一日も休むことなく神様に供えられています。これも、神様に元気になってもらって、日本を平和にしていってほしいという願いからだそうです。私は、自分の知らない所で、自分たち国民や日本の平和の為にコツコツと働く神職の方がいてくださることに感動しました。

そして、千三百年前より伊勢神宮では二十年に一度、式年遷宮が行われます。式年遷宮は、内宮と外宮の全ての建物を建て替えます。もったいないと思う人もいるかもしれませんが、式年遷宮の技術と精神を次の世代に確実に伝える為に二十年ずつ行われるそうです。

伊勢神宮への参拝は、多くの事を知り、とても心に残りました。



現在の外宮

遷宮が予定されている敷地

奥村真名美さん提供



堀内涼汰さん提供

=ドキドキ! まいぶんシリーズ=

2011年 2月の予定～

★おばあちゃんの知恵袋

節分だ! サツマイモで鬼まんじゅうを作ろう!
日にち: 2月3日(木) 午後5時～7時

★埋文のお仕事体験!

縄文土器のふしぎな模様を写し取ってみよう!
縄文コースターのプレゼントもあるよ♪
日にち: 2月7日(月) 午後5時～7時

★綿からフチ織物を作ろう!

「みんなの畑」でとれた綿を使って、糸つむぎと織りに挑戦しよう! オリジナルのフチ織物を作るよ☆
日にち: 2月15日(火) 午後5時～7時

★囲碁に挑戦!

楽しみながら囲碁のルールを覚えよう☆
はじめてのお友達でもだいじょうぶ!
日にち: 2月23日(水) 午後5時～7時

ドキドキ! 埋文シリーズで、いろんな体験を楽しもう♪ 参加者申し込み受付中です!
お問い合わせは茅ヶ岳歴史文化研究所まで。

=ご寄付=

小林 光男 様 誠にありがとうございました。

=会員募集=

茅ヶ岳歴史文化研究所では、私たちと一緒に活動して下さる方、ご賛同いただける方を募集しています。

こんなことをやってみたい人は、ぜひ!

- 歴史や文化財の研究を通じて知識を深めたい
- 活動を通じて文化財保護や活用に役立ちたい
- イベントを通じてさまざまな人と交流したい

入会金: 1000円 年会費: 1000円

=編集後記=

新たな年を迎え、小正月には明野町内のあちこちできれいなおやなぎさんを目にしました。おやなぎさんの他にも、北杜市内の各地ではいろいろな小正月行事が行われています。今号で紹介した獅子舞と道祖神祭りもその一つ。学芸員がなんと夜中の3時! から頑張って取材をしてきました。地区の皆さんにもお世話になりました。

まだまだ寒い日が続く、インフルエンザも流行っているようです。皆様どうぞ気をつけてお過ごし下さい。

かやぶんかわら版 第68号

平成23年1月31日発行

特定非営利活動法人 茅ヶ岳歴史文化研究所(かやぶん)

〒408-0204 北杜市明野町上手8310
明野歴史民俗資料館内

TEL/FAX 0551-25-2019

ウェブサイト <http://www.kaya-net.jp>

E-mailアドレス info@kaya-net.jp